

フィオナ・タン | まなざしの詩学

Fiona Tan
Terminology

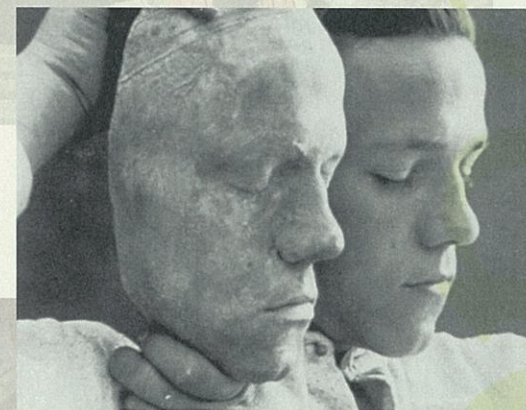
世界が一つのアーカイヴなら、どのイメージを選ぶ？
写真と映像の本質に迫る問いを、詩的かつ批評的に投げかける映像アーティストの原点に迫る。新旧の代表作の展示に加えて、フィオナ・タンによる二つのドキュメンタリーを一挙上映！



Screening Program A 興味深い時代を 生きますように

May You Live In Interesting Times
—
1997 | ドキュメンタリー | 60分
作家蔵

自身の血縁者をオーストラリア、香港、インドネシア、中国、ドイツ、オランダに取材。異国の地に生きる華人の文化的なアイデンティティについて考察した私的なドキュメンタリー。インドネシアで、中国系インドネシア人の父とオーストラリア人の母の間に生まれ、オーストラリアで育ち、やがて欧州に移住して既に12年を経たフィオナ・タンにとって、それは「自分は何者なのかを問う旅でもあった。自らをしばしば「異邦人」と称するフィオナ・タンの原点ともいえる一篇。



Screening Program B 影の王国

Kingdom of Shadows
—
2000 | ドキュメンタリー | 50分
東京都写真美術館蔵

「世界が一つのアーカイヴなら、どのイメージを選ぶ？」写真や映像がいかに私たちの認識を変えるか、遺されたイメージとどのような関係を結ぶのか。タンは、写真の収集家やアーキヴィスト、アーティストらに取材し、問いを重ねる。多くの作品に通底するフィオナ・タンの写真論・イメージ論が凝縮したドキュメンタリー。タイトルは、1896年にロシアの作家マキシム・ゴーリキーが、リュミエール兄弟のシネマトグラフを初めて観て記した「昨夜私は、影の王国にいた」という言葉にちなむ。

関連トーク

アーティストトーク | フィオナ・タン || 7月20日 [日] || 14:00-15:30 [開場 13:45] | 日英逐次通訳付
ゲストトーク | 近藤健一 [森美術館キュレーター] || 8月16日 [土] || 16:20-17:20 [開場 16:10]
会場 || 1階ホール | 定員 || 190名 | 無料、整理番号順入場、自由席
本展覧会チケット半券 (当日有効) をお持ちの方に、当日10:00より1階受付にて整理券を配布します。

表 | 影の王国 Kingdom of Shadows | 2000年 | 東京都写真美術館蔵
All images: Courtesy of the artist and Frith Street Gallery, London; Wako Works of Art, Tokyo

フィオナ・タン まなざしの詩学

2014年7月19日 [土] - 9月23日 [火・祝] (9月12日 [金] は臨時休映)

開館時間 (展示室) || 10:00 - 18:00 (木・金は21:00まで、入館は閉館の30分前まで) | 休館日 || 毎週月曜日 (ただし月曜日が祝日の場合は開館し、翌火曜日休館)

東京都写真美術館 1階ホール上映

Screening Program A 興味深い時代を生きますように | May You Live In Interesting Times

Screening Program B 影の王国 | Kingdom of Shadows

主催 || 公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都写真美術館、朝日新聞社

後援 || オランダ王国大使館 | 協賛 || NH/EIDO、東京都写真美術館支援会員

www.syabi.com

東京都写真美術館

フィオナ・タン || Fiona Tan

中国系インドネシア人の父とオーストラリア人の母を持つ。1966年、インドネシアで生まれ、オーストラリアで育ち、欧州に留学、現在はアムステルダムを拠点に国際的に活躍。しばしば古い記録フィルムや写真を素材とし、ときにドキュメンタリーとフィクションとの間を往還しながら、集団や個人における文化的差異がいかに記録され、また人々の記憶に留められてきたかを繊細に問いかける映像作品を発表してきた。

「フィオナ・タン まなざしの詩学」展では、大きな注目を集めた2009年ヴェネチア・ビエンナーレオランダ館出品作や、その後の作家の新たな展開を含めた新旧の代表作を展示するとともに、アーティストとしてのタンの原点ともいえる2つのドキュメンタリー作品を、一挙にホール上映する。

観覧料 || 2階展示室+1階上映ホール共通

一般 900 (720)円、学生 800 (640)円
中高生・65歳以上 700 (560)円

()は20名以上の団体および東京都写真美術館友の会会員
小学生以下および障害者手帳をお持ちの方と
その介護者は無料
第3水曜日は65歳以上無料

上映スケジュール || 7月21日 - 9月23日

各回先着順、定員190名、自由席、当日有効の
チケット提示により途中入退場可、日本語字幕付
混雑時には入場を制限する可能性があります。
あらかじめご了承ください。

開始時間	上映作品	ただし、関連事業にともない下記日の 上映スケジュールが異なります。
11:00	B	▶ 7月19日 [土] A 12:00 15:00 B 11:00 14:00 18:30
12:00	A	▶ 7月20日 [日] A 12:00 18:00 B 11:00 19:10
14:00	B	▶ 8月16日 [土] A 12:00 15:00 18:00 B 11:00 14:00 19:10
15:00	A	▶ 9月6日 [土] A 12:00 15:00 B 11:00 14:00 16:10
16:10	B	
18:00	A	
19:10	B	

9月12日 [金] は、終日上映を休止します。
同日有効のチケットご持参の方に限り、
別途後日に振り替えて1階ホール上映を鑑賞頂けます。

スケジュールは、予告なく変更される場合があります。
最新情報はホームページ (www.syabi.com) をご覧ください。

東京都写真美術館

〒153-0062 東京都目黒区三田1-13-3 恵比寿ガーデンプレイス内
Tel. 03-3280-0099 www.syabi.com

JR 恵比寿駅 東口より徒歩約7分
東京メトロ日比谷線 恵比寿駅より徒歩約10分
当館には専用の駐車場はございません。
お車でのご来場の際は近隣の有料駐車場をご利用ください。

